



西本さん



横田さん

ミハラシニア編集室ママライター(三原歴8年と17年)が行く

未来へつなぐ大切な絆

コロナ禍で祭りやイベントのあり方は大きく変化しましたが、開催する人の思いや地域の絆はずっと大切にしていきたい。市民ママライターがそんな思いや絆を独自取材します。

第10回

小坂チンコンカン踊り

開催時期・8月14日(日)〜16日(火)

特徴・大太鼓、小太鼓、鉦かねと赤い衣装の小鬼が見守る牛供養と雨乞いの踊り



今年は8月16日(火)13時からの合同奉納も含めて開催に向けて準備を進めています。
三原チンコンカン顕彰会 事務局長
佐木 学さん

「三原市公式note」
で記事掲載中!



ちんこんかんの音
神社に奉納する踊り

大須賀神社に奉納される「ちんこんかん」は、地面に置いた大太鼓を跳ねながら力強く打ち、その拍子に鉦と小太鼓を合わせて踊ります。「小坂チンコンカン踊り」もその一つで、小鬼が3匹出てくるのが特徴。小鬼役の1人が破魔矢はまやを持ち、ほかの2人が六尺の棒を回して打ち合いをするなど、迫力満点の太鼓踊りです。一度は途絶えましたが、復活させた伝統行事です。

高校生が踊りを復活
子ども主体で運営

昭和50年代に地元の高校生が「自分たちで再開させたい」と寄付を募り、衣装や道具を集めて復活させました。今も高校生が先頭に立ち、子どもたちが主体で運営しています。小学生は小太鼓、中学生は大太鼓、高校生は小鬼役を担当。練習や予算管理も子どもたちが行うなど、責任感を持って取り組んでいます。



第10回

市長

水分補給



みんなで熱中症を予防しよう!

一昔前のことですが、「部活動中に水を飲んだらバテる」と指導された時代があったと聞きます。現在では「誤った認識」であると改められ、運動中には熱中症予防のため細心の注意を払って水分補給を行うことが常識となりました。

特に気温が上昇する時期は、運動時だけでなく日常生活でも水分補給がとても重要です。私は職場に水筒を持参するようにしており、小まめな水分補給を心掛けていますし、職場でも呼び掛けをしています。高齢者など喉の渇きを感じにくい人に対しては、周囲の人の配慮が必要です。小まめに声を掛けるなどのサポートをお願いいたします。



水分や塩分の補給、また、暑さに対する工夫を行うなど、熱中症を予防してみんなで元気に夏を乗り切りましょう。

Hella!
MIHARA
三原市初!ハワイ出身の
国際交流員コラム
Vol.10



国際交流員
横川あいさん

三原の魅力を姉妹都市に発信!

市とニュージーランドのパーマストン・ノース市は、平成31年に姉妹都市提携を結び交流してきました。現在は、対面で交流することが難しいため、交流の形や連携の強化について話し合い、今回フォトコンテストを開催することになりました。

フォトコンテストのテーマは「三原の魅力が伝わる1枚」。今はコロナ禍で旅行をするのは難しい状況ですが、写真を通じてニュージーランドの皆さんに三原を訪れた気持ちになってもらえたらうれしいです。三原の人が撮った写真は、他国の人からどのように見えるのでしょうか?どの1枚がパーマストン・ノース市で選ばれるか楽しみです。

※フォトコンテストについて詳しくは10ページで確認してください!

●多言語相談窓口(市役所本庁4階)
問経営企画課(TEL)0848-67-6270(FAX)0848-64-7101)